

## 保証書

品名 9 型 ポータブル ブルーレイプレーヤー			
品番 PBD-962TS		保証期間	お買上げ日から 本体 1 年間
お買上げ日 年 月 日			
お客様	〒 ー ご住所		
	お名前	様	お電話
販売店名・住所			
電話			
印			

本書は上記期間中に故障が発生した場合に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。所定記入欄に必要事項をご記入いただき、お買上げの販売店または弊社サポートセンターへ修理をご依頼ください。 [本書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。]

※販売店の記入がない場合は本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに販売店へお申し出ください。  
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、本製品に関わる業務において法律上許される場合以外に使用することはありません。

### 【無料修理規定】

1. 正常な使用状態（取扱説明書、本体に添付されたラベル等に従って使用した状態）で保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合は、販売店またはティーズネットワークサポートセンターへご相談ください。
3. 保証期間内であっても、次のような場合は有料修理となります。
  - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買上げ後の転倒・取付場所の移動・輸送・落下等による故障及び損傷。
  - (ハ) 火災・地震・風水害・ガス害・落雷・その他天災地変・公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
  - (ニ) 一般家庭用以外（業務用としての長時間使用、車両や船舶への搭載等）に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ホ) 本書をご提示いただけない場合。
  - (ヘ) 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (ト) 譲渡・転売・中古販売・オークション等にて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

輸入者 **ティーズネットワーク 株式会社**

〒110-0005

東京都台東区上野 5-8-5 CP10 ビル 4F

# TEES

9 型 ポータブル ブルーレイプレーヤー

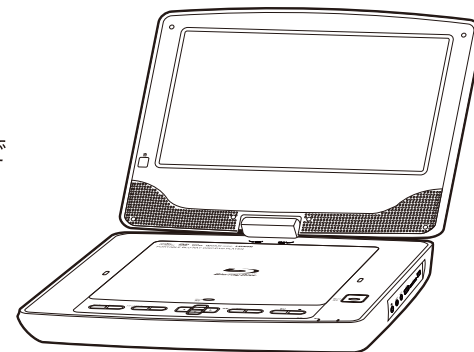
## 取扱説明書

品番：PBD-962TS

このたびは本製品をお買上げいただきまして、  
まことにありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書を  
お読みいただき、内容を十分理解された上で  
正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも  
取り出せる所に大切に保管してください。



### 付属品



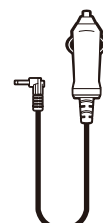
リモコン  
リモコン動作テスト用電池  
(CR2025)



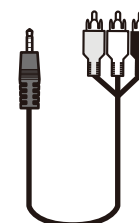
取扱説明書  
(保証書)



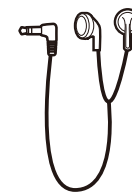
専用 AC  
アダプター



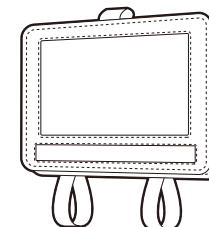
専用カー  
アダプター



AV  
ケーブル



イヤホン



車載用力バー

もくじ	1
安全上のご注意	2
本機の概要	5
■ディスクについて	5
■SDカード/USBメモリーについて	7
各部の名称	8
ご使用前の準備	10
■リモコンの電池交換	10
■角度調節のしかた	10
■電源について	11
■電源を入/切する	12
■ご使用前に知っておいて いただきたい操作・接続・表示	12
■機能を切り換える	13
つかいかた：BDモード	14
ディスク(BD・DVD・CD)、SDカード、 USBメモリーを楽しむことができます。	
■ディスクをセットする場合	14
■SDカード/USBメモリー をセットする場合	14
■メディアセンターについて	15
■操作	17
つかいかた：BD-LIVE	23
つかいかた：録音する	24
CDからSDカード/USBメモリーへ 録音することができます。	
■録音のしかた	24

つかいかた：設定	26
■設定のしかた	26
■基本設定	26
■映像設定	29
■オーディオ設定	30
■システムインフォメーション	31
つかいかた：AVモード	31
1. 外部機器と接続する	31
2. 電源を入れる	31
故障かなと思ったら	32
製品仕様	33
アフターサービス	34

ここに記した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき危害や損害を未然に防ぐためのものです。  
ここでは注意事項を次のように区分して、安全にご使用いただくために必ずお守りいただくことを記載しています。








<b>危険</b> 人が死亡または重傷を負うおそれ大きい内容	<b>警告</b> 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容	<b>注意</b> 人が傷害を負うおそれ、または物的損害の発生のおそれがある内容	記号は<禁止>(しないでください)を表示します。 記号は<強制>(必ずしてください)を表示します。
-----------------------------------	-----------------------------------	---	--

<b>危険</b> <b>内蔵バッテリーについて</b> <b>内蔵バッテリーが液漏れした場合は素手でさわらない</b> 液が目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い流し、すぐに医師にご相談ください。 <b>次の内容を守る</b> ・火の中へ投入しない、加熱しない ・高温になる場所に放置しない ・分解・改造をしない ・水でぬらさない ・衝撃を与えたり、傷をつけたりしない 上記を守らないと、故障や火災、感電の原因となります。 異常がある場合は、お買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。	<b>警告</b> <b>設置場所・使用場所について</b> <b>次のような場所に設置、保管しない またそのような場所で使用しない</b> ・直射日光の当たる場所 ・火や熱器具の近く ・炎天下の車中など高温になる場所 ・湿気やほこりの多い場所 ・湯煙や湯気のあたる場所 火災や感電の原因となります。 また内蔵バッテリーの破裂や液漏れによるけがややけどの原因となります。 <b>可燃性・爆発性・引火性のあるガス等のある場所、粉じんが発生する場所で使用しない</b> 火災や爆発の原因となります。
<b>警告</b> <b>本機の取り扱いについて</b> <b>改造・分解・修理は絶対にしない</b> 火災・感電・けがの原因となります。 修理はお買上げの販売店または弊社サポートセンターへご相談ください。 <b>異常がある場合は使用しない</b> 万一異常がある状態(煙が出る、異臭がある、異音がする、落下による異常等)がある場合は、すぐに電源を切り AC/カーアダプターを抜いて本機の使用をおやめください。 そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。 <b>表示された電源電圧以外で使用しない</b> 表示された電源電圧以外では使用しないでください。また、コンセント・配線器具の定格を超える使い方はしないでください。 発熱による火災の原因となります。 ※自動車で使用する場合は DC12V 以外 は使用しないでください。 ※船舶での使用はできません。	<b>本機に異物を入れない</b> 本機のすき間等から、異物(金属類、燃えやすいもの等)を入れないでください。 火災や感電の原因となります。 ※万一、内部に水等が入った場合は電源を切り AC/カーアダプターを抜いてお買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。 <b>本機の放熱を妨げない</b> 布で覆ったり燃えやすいものの上に置かないでください。 火災の原因となります。




# 安全上のご注意






## 警告

### AC/ カーアダプターの取扱いについて

-  **コードが破損するようなことはしない**  
・ねじる ・ひっぱる ・無理に曲げる  
・束ねる ・加工する ・重い物を載せる  
・挟み込む ・傷つける  
火災や感電の原因となります。
-  **コードが破損している時は使用しない**  
感電やショート、発火の原因となります。
-  **熱器具に近づけない**  
感電やショート、発火の原因となります。
-  **高温になる場所に放置したり布で覆ったりしない**  
熱がこもり、変形や火災の原因となります。
-  **濡れた手で抜き差ししない**  
感電の原因となります。
-  **プラグ部分を根元まで差し込む**  
不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。
-  **ほこり等を定期的に取り除く**  
プラグ部分やコードに付着したほこりやゴミは乾いた布等で取り除いてください。  
汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり、火災の原因となります。




### 使用上のご注意

-  **雷が鳴っている時は AC アダプターにさわらない**  
感電の原因となります。
-  **音量に気を付ける**  
・イヤホン、ヘッドホンを使用する際の最初の音量は、最小の状態にしてください。  
突然大きな音がして聴力障害の原因となるおそれがあります。  
※また、近隣の迷惑になる音量で再生しないでください。
-  **歩行者や乗り物を運転しながらの使用はしない**  
交通事故の原因となります。

-  **病院や航空機内での使用は病院や航空機内での指示に従う**  
指示を守らないと故障や事故の原因となります。
-  **SD カードや USB メモリーを乳幼児に なめさせない**  
乳幼児の手の届く場所に置いたり、なめさせないでください。  
思わぬ事故やけが、誤飲のおそれがあります。
-  **本機を濡らさない**  
海岸や水辺、風呂場等で使用しないでください。  
また、本機の上に水の入った容器(花びんやコップ等)を置かないでください。  
水が中に入ると、火災や感電の原因となります。  
※万一、内部に水等が入った場合は電源を切り AC/ カーアダプターをコンセントから抜いてお買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。
-  **温度の高い部分に長時間触れない**  
各アダプターや本機の温度の高い部分に長時間直接触れ続けると、低温やけどの原因となります。
-  **お客様による内蔵バッテリーの交換をしない**  
バッテリーの交換が必要な場合は、お買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

## 注意






### 本機の取り扱いについて

-  **本機の上に乗らない**  
けがや機器の故障の原因となります。
-  **本機を移動する際は接続されたコード等を持って運ばない**  
けがや機器の故障の原因となります。
-  **本機の角度を調節する際は指等をはさまないように気を付ける**  
けがや機器の故障の原因となります。


# 安全上のご注意

## 注意

### AC/ カーアダプターの取扱いについて

-  **使用後はコンセント / カーソケットから抜く**  
感電や漏電火災の原因となります。
-  **お手入れの際はコンセント / カーソケットから抜く**  
けがや感電の原因となります。
-  **本機を移動する場合はコンセント / カーソケットから抜く**  
AC/ カーアダプターやコードが傷つき、火災や感電の原因となります。
-  **抜くときはアダプター部分を持って抜く**  
コードを引っ張ると、コードが傷ついて感電の原因となります。
-  **各アダプターは付属のものを使用する**  
それ以外のものを使用すると、火災や感電の原因となることがあります。

### 設置場所・使用場所について

-  **次のような場所に設置、保管しない またそのような場所で使用しない**  
・不安定な場所(水平以外の場所)  
・高い場所 ・振動や衝撃の起こる場所  
倒れたり落下してけがの原因となります。  
また、製品の故障の原因となります。

### 自動車に設置する際は

- ・ドライバーの邪魔にならない場所に本機や付属品を設置しコードを配線してください。  
※運転者から見える位置に液晶画面を向けしないでください。
- ・エアバックがある場所に本機や付属品を設置しないでください。  
※万一エアバックが作動した際にけがをする恐れがあります。
- ・車で使用する際は仮固定してください。  
※仮固定せずに使用すると急ブレーキ等で本機が移動し、けがや運転の妨げになります。
- ・チャイルドシート、ジュニアシートの正面に本機や付属品を設置しないでください。
- ・ご使用後は、自動車内に本機や付属品を放置しないでください。

### 閉めきった場所に設置する際は

換気のため  
本機の周囲は  
3cm 以上  
あけてください。



背面 3cm 以上  
側面 3cm 以上

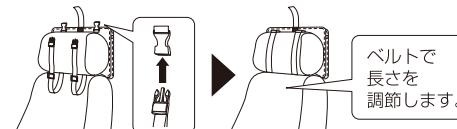
### 電池についてのご注意

- リモコンの電池は、CR2025 をお使いください。
- 電池の【+】、【-】を間違えないように正しく入れてください。
- 長時間使用しない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、水などの液体や火の中に投入しないでください。
- 電池は充電しないでください。
- 電池の【+】と【-】を電気を通す金属で接続しないでください。また、ヘアピンや針金などの金属製の物を近くに置かないでください。
- 小さなお子様が電池を飲み込んだり舐めないようにご注意ください。

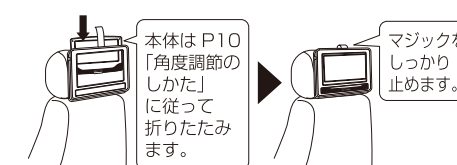
- ※上記を守らないと、液漏れ・発熱・発火・破裂を起こし、火災の原因となります。
- ※万一液漏れが起こった場合は、素手で触れないでください。  
・液が目に入ったり皮膚についた場合は、目をこすらずにきれいな水で洗い、すぐに医師にご相談ください。
- ・液が衣服についた場合は、きれいな水で洗い流してください。

### 車への装着

- ①車載用カバーがヘッドレストの後ろにくるように置き、ベルトで確実に取り付けます。








- ②本機を入れ、カバーのマジックをしっかり止めます。



# 本機の概要

## ディスクについて

再生できるディスク				
ディスクの種類 / ロゴ				フォーマットの種類
BD		12cm	市販またはレンタルのディスク	・ BD-Video
BD-R/RE		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの	・ BD-V (CPRM)
DVD-Video		12cm	市販またはレンタルのディスク	・ DVD-Video
DVD-R/RW		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの	・ MP3 ・ WMA ・ JPEG ・ DVD-VR (CPRM) ・ AVCHD
CD		12cm	市販またはレンタルのディスク	・ CD-DA
CD-R/RW		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの	・ CD-DA 方式に準拠して記録されたもの ・ MP3 ・ WMA ・ JPEG

※全ての再生を保証するものではありません。ディスクの記録状態や記録方法、ディスクやレコーディング機器の品質等により再生できない場合があります。

※BD-R/RE、DVD-R/RW、CD-R/RW を再生にはファイナライズが必要です。ファイナライズの方法は記録した機器の取扱説明書をご覧ください。

※本機では DVD-ROM、DVD-RAM、DVD-Audio は再生できません。

※本機の DVD プレーヤーは音楽 CD 規格に準拠して設計されています。CD 規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

※JPEG の再生は、ISO9660 レベル 1・レベル 2 の CD-ROM ファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

## 地域コード・リージョンコードについて ■下記のものを再生することができます。

ブルーレイディスク



地域コードに「A」、「ALL REGION」が含まれる BD-Video を再生することができます。

DVD ディスク



リージョンコードに「2」または「ALL」が含まれる DVD-Video を再生することができます。




# 本機の概要

## ディスクの取り扱いについて

下記の点をお守りください。  
守らないと故障の恐れがあります。

- ・お手入れの際はシンナー、ベンジン、アルコール、レコードクリーナーは使用しない
- ・鉛筆、ボールペンで書き込みをしない
- ・シール、ラベルなどの接着剤が残っているもの、のりがはみ出しているものを使用しない
- ・ディスク面の印刷に市販のラベルプリンターを使用したものは使用しない

■再生できない形状



ヒビが入っている    変形している    特殊な形状

回転が不安定になったり、内部で割れて部品を損傷させる恐れがあります。

■持ち方



ディスクを持つときはデータ面(光る面)に触れないでください。

■汚れた時は



内側から外側へ放射状に拭く

水を含ませたやわらかい布等で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

■結露した時は

乾燥したやわらかい布等で水分を拭き取り、しばらく乾燥させてからお使いください。

■保管のしかた

次のような場所を避けて保管してください。

- ・ほこりの多い場所
- ・高温多湿になる場所
- ・ヒーターなどの熱が直接当たる場所


## ディスク表示について


ディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクによって記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。

APPROX. 110min    そのディスクに記録されている総時間です。


片面・2層 MPEG-2    ディスクの種類と映像の記録方式の表示です。

COLOR    映像がカラーであることを意味します。


 1英語音声 2英語字幕 3英語音声 4英語字幕    音声言語の数および種類を示しています。

 1英語字幕 2英語字幕 3英語字幕 4英語字幕    字幕言語の数および種類を示しています。

4:3    画面のアスペクト比を表示しています。4:3 は通常のテレビ画面です。

 NTSC 日本市場用    リージョンコードと、記録されている映像のテレビジョン方式、そして対応している地域を示しています。

リニアPCM STEREO    音声の記録方式と種類を示しています。

 2    中の数字はアングル数をあらわしています。



# 本機の概要

## SD カード /USB メモリーについて

再生できるメディア	
メディアの種類	フォーマットの種類
SD カード (8MB ~ 2GB)	・ VC1 ・ WMV ・ MPEG-1 ・ MPEG-2 ・ MPEG-4 AVC(H.264) ・ MP3 ・ WMA(48 ~ 256kbps 対応) ・ JPEG ・ AVCHD
SDHC カード (4GB ~ 32GB)	
USB メモリー (32GB まで、USB2.0 対応)	

- mini SD/SDHC カード、micro SD/SDHC カードを使用する場合は、必ず専用の変換アダプターを使用してください。
- 本機の USB 端子は USB 充電には対応しておりません。  
※全ての再生を保証するものではありません。メディアの記録状態や記録方法、ディスクやレコーディング機器の品質等により再生できない場合があります。
- ※FAT32、NTFS 形式でフォーマットされたメディアに対応しています。

この取扱説明書の説明では、SD カード /SDHC カードをまとめて SD カードと記載しています。

## SD カード /USB メモリーの取り扱いについて

- データのバックアップをお取りいただくことをおすすめいたします。
- 本機の不具合等によりデータが破損、又は削除された場合の内容の補償に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機のご使用により生じたその他の機器やデータの損害などに対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機のご使用、又は使用不能から生じる付随的な損害(事業の利益損失、中断等を含む)に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本機は次のような録音ができます。※動画はコピーできません。

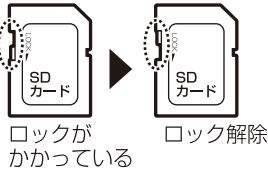


または



MP3 データが作成されます。

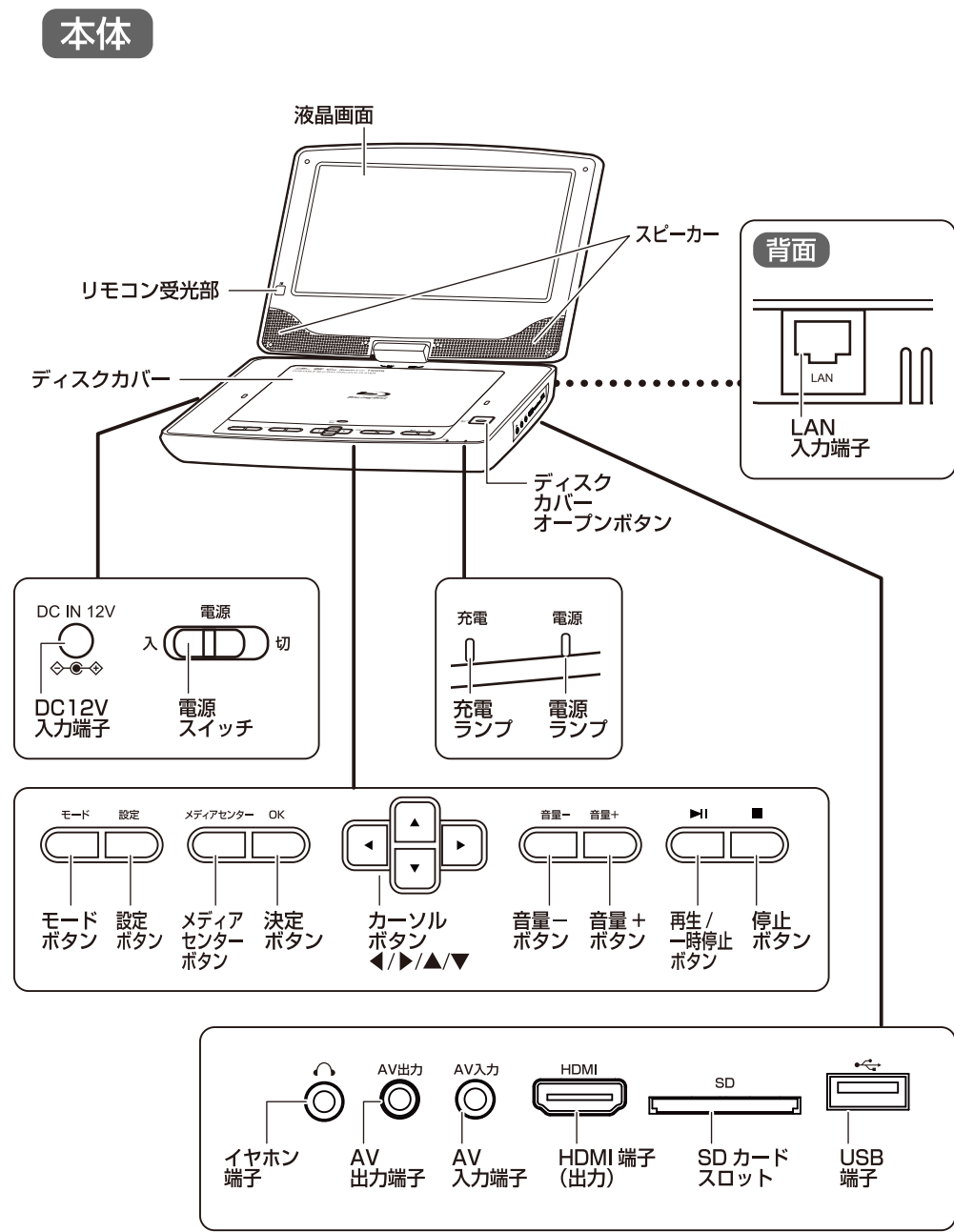
■SD カードにロックがかかっている状態でも録音ができます。ご注意ください。



### 著作権について

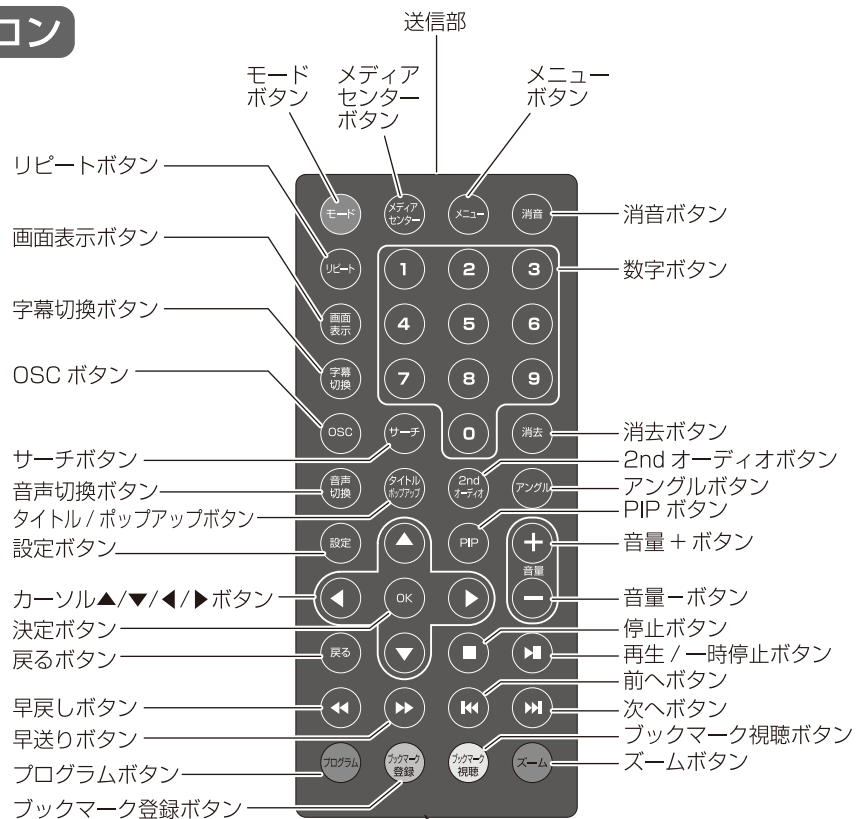
録音されたデータは、個人的にまたは家庭内か家庭内に準じる範囲で使用することを目的とする以外は使用できません。

# 各部の名称

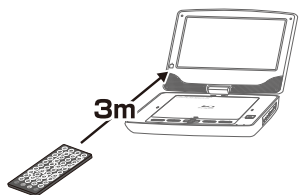


# 各部の名称

## リモコン



はじめて使うときは  
絶縁シートを引くと電池が通電して  
使えるようになります。



## リモコンの 操作範囲

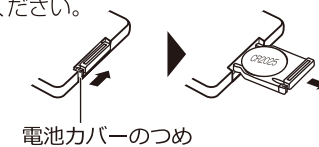
本体受光部の  
正面から約 3m 以内  
が操作範囲です。

# ご使用前の準備

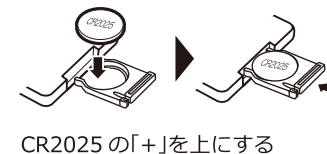
## リモコンの電池交換

リモコンを操作しても動作しなくなったら新しい電池に交換してください。

①電池カバーのつめを矢印方向に押しながら、  
カバーを引き出します。



②新しい電池をセットして、電池カバーを戻します。



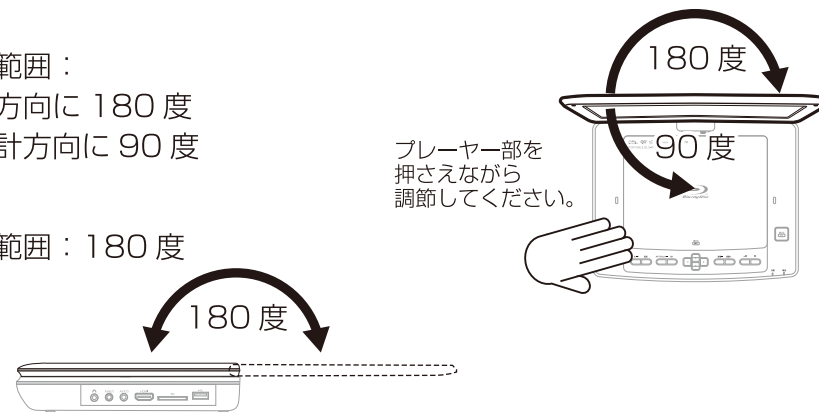
## 角度調節のしかた

※角度を調節する際に液晶画面を押さないようお気を付けください。

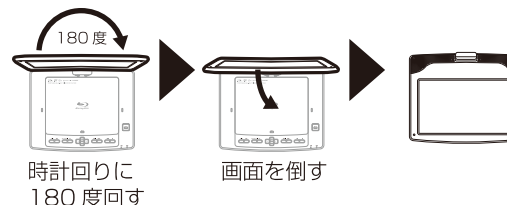
回転範囲：  
時計方向に 180 度  
反時計方向に 90 度

開閉範囲：180 度

プレーヤー部を  
押さえないで  
調節してください。



使用例 見やすい角度に調節することができます。



- ・可動範囲を超えて動かさないでください。
- ・指等をはさまないように気を付けてください。

# ご使用前の準備

## 電源について

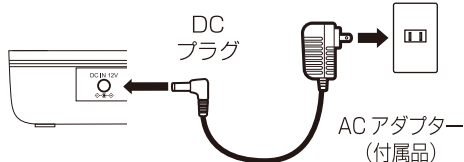
本機は「家庭用コンセント」、「12V 車カーソケット」、「内蔵バッテリー」で使用することができます。



各電源に接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

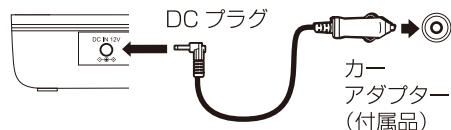
### 家庭用コンセントを使用する場合

- ①本体の【DC12V 入力端子】に DC プラグを差し込みます。
- ②AC アダプターをコンセントに差し込みます。  
※本機の電源が切れている時は充電されます。



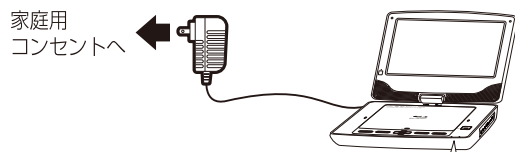
### 12V 車カーソケットを使用する場合

- ①本体の【DC12V 入力端子】に DC プラグを差し込みます。
- ②カーアダプターを 12V 車のカーソケットに差し込みます。  
※自動車のエンジンをかけた状態で接続してください。



### 内蔵バッテリーを使用する場合（充電のしかた）

- ①上記の接続方法に従って、付属の AC アダプターを接続します。  
※カーソケットでは充電しないでください。
- ②充電ランプが赤く点灯し、充電が始まります。
- ③充電ランプが消灯したら充電完了です。



#### 充電ランプ

- ・赤 … 充電中
- ・消灯 … 充電完了

#### 充電完了までの目安

※家庭用コンセントからの充電で本機の電源を切った状態の場合、約 4 時間です。

#### 使用時間の目安

再生時間：連続再生 約 3 時間

※電池残量が少なくなると充電ランプが点滅します。

# ご使用前の準備

## 電源を入 / 切する

- ①本体の【電源スイッチ】を「入」の位置にすると、電源が入ります。



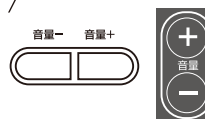
- ②本体の【電源スイッチ】を「切」の位置にすると、電源が切れます。



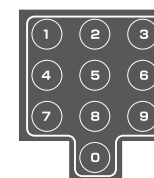
## ご使用前に知っておいていただきたい操作・接続・表示

### 音量を調節する

【音量 + ボタン】 /  
【音量 - ボタン】  
で調節します。  
※音量レベルは  
0 ~ 100 です。



### 数字入力のしかた



例	7...	7
	10...	1 + 0
	25...	2 + 5

【数字ボタン】で入力したい数字を入力します。  
※無効な数字は入力されません。

### 消音する

【消音ボタン】を押すと  
消音になります。



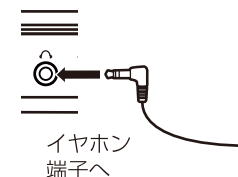
※もう一度押すと消音が解除されます。

### 無効な操作をしたときの表示

ボタンの操作中に が表示された場合は、その操作はできません。

### イヤホン / ヘッドホンを使う

- ①音量を最小にします。
- ②本体の【イヤホン端子】にイヤホンプラグを差し込みます。  
※市販品を使用する場合は 3.5mm ステレオミニプラグに  
対応のイヤホン / ヘッドホンをお使いください。
- ③音量を調節します。  
※音量の大きさにご注意ください。大きすぎたり長時間  
使用すると聴力障害の原因となるおそれがあります。



イヤホン  
端子へ

# ご使用前の準備

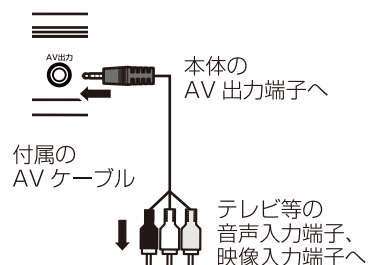
## テレビと接続する

①本体とテレビの電源が切れていることを確認してください。

②付属の AV ケーブルで本体とテレビを接続します。

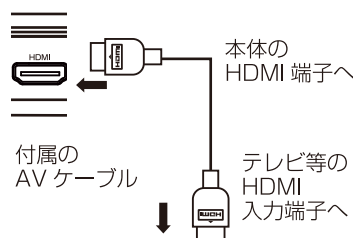


### 付属の AV ケーブルを使う場合



※各端子の奥までしっかりと差し込んでください。  
 ※テレビへの接続は端子とプラグの色(音声左：白、音声右：赤、映像：黄)を合わせてください。  
 ※付属の AV ケーブルを使用してください。  
 4 極のミニプラグ(映像 / 音声)の配線仕様は統一されておりませんので、市販のケーブルを接続した場合は映らないことがあります。

### 市販の HDMI ケーブルを使う場合



※端子の奥までしっかりと差し込んでください。

③音量を調節します。

※本体の音量も調節してください。本体の音量が小さすぎたり消音になっていると聞こえないことがあります。

## 機能を切り換える

■【モードボタン】を押すたびに次のモードが切り換わります。



### BD モード

⇒P14 へ

・ディスク(BD・DVD・CD)・SD カード USB メモリーを楽しむことができます。

### AV モード

⇒P31 へ

・外部入力をする時に使用します。

※機能の切り換わりには時間がかかることがあります。

【モードボタン】は次の機能に切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。

※機能が切り換わると、画面右上に 機能名が表示されます。

# つかいかた：BD モード



## ディスクをセットする場合

①本体の【ディスクカバーオープンボタン】を押してディスクカバーを開けます。



②ディスクを入れてディスクカバーを閉じます。

セットすると読み取りが始まり、読み取りが完了すると自動で再生が始まるか、メニュー画面が表示されます。

※ディスクを取り出す際は、回転が完全に止まってから取り出してください。



### メディアセンターが表示された場合は

ディスクに記録されたフォーマットによってはメディアセンターが表示されます。詳細は P15「メディアセンターについて」をご覧ください。

## SD カード / USB メモリーをセットする場合

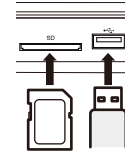
■本体の【SD カードスロット】に SD カードを、または【USB 端子】に USB メモリーを差し込みます。



### 再生をするには

再生を開始するにはメディアセンターからファイルを選択する必要があります。詳細は P15「メディアセンターについて」をご覧ください。

※正しい向きで差し込んでください。



再生が終わったら電源を切り、USB メモリー / SD カードを抜き取ります。

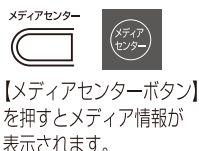
※データの読み込み中や再生中、動作終了の直後に抜き取らないでください。また電源を切らないでください。データが破損するおそれがあります。



## メディアセンターについて

### ■次のような場合はメディアセンターからファイルを選択して再生することができます。

- ・ディスク、USB メモリー、SD カードを切り換えたい時
- ・USB メモリー、SD カードの再生をしたい時
- ・ディスク挿入後、メディア情報が表示された時



### ■操作のしかた

#### ①【メディアセンターボタン】を押してメディア情報を表示します。

- ※すでに表示されている場合は「②」へ進みます。
- ※再度【メディアセンターボタン】を押すと、表示が消え、元の画面に戻ります。

#### ②再生するメディアを選択・決定します。

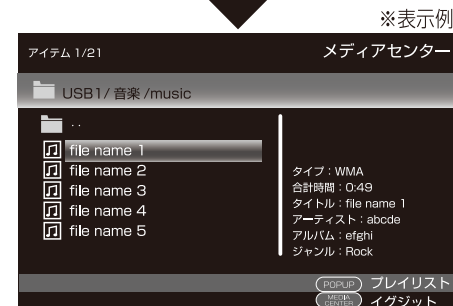
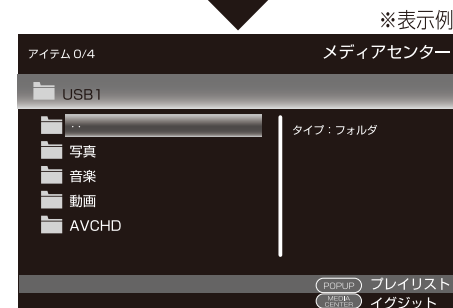
- 操作のしかた
- ・【カーソルボタン▲/▼】で選択
  - ・【決定ボタン】または【再生/一時停止ボタン】で決定または再生開始
  - ・【カーソルボタン◀】で前の画面に戻る
  - ※この操作で戻れない場合は、一度再生を開始してください。
  - ・【前へボタン】で前ページに移動
  - ・【次へボタン】で次ページに移動

#### ③表示された画面に従って再生する内容を選択・決定していきます。

- ※左の表示は一例です。表示された内容に従って選択・決定してください。
- ※ディスクによってはすぐに再生が始まる場合があります。

#### ④ファイル名を選択・再生すると再生が始まります。

- ※同じフォルダ内のファイルを順に再生します。

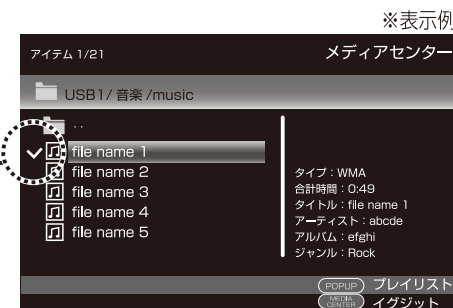


## メディアセンターについて

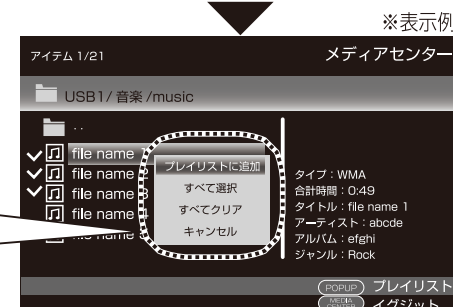
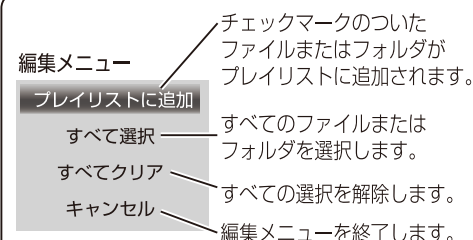
### ■プレイリストを作成する

#### ①フォルダまたはファイルを選択します。

- 操作のしかた
- ・【カーソルボタン▶】で選択
  - ※チェックマークがつきます。
  - ※もう一度押すと選択が解除されます。



#### ②【タイトル / ポップアップボタン】を押すと編集メニューが表示されます。

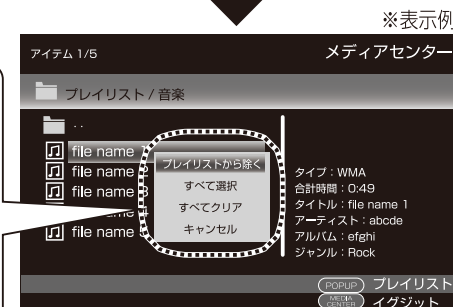
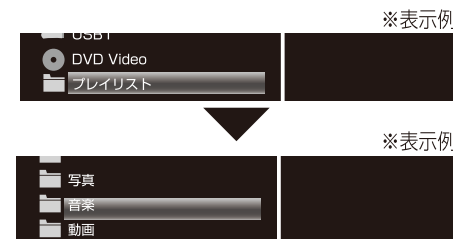
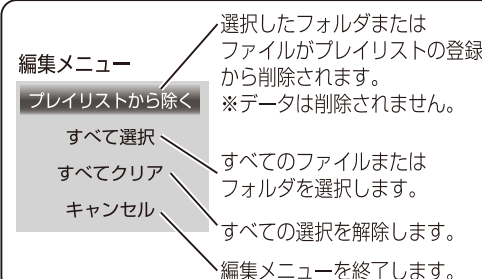


### ■プレイリストを編集する

#### ①「P15 操作のしかた」①に従ってメディア情報を表示し、「プレイリスト」を選択します。

#### ②再生したいフォルダの種類を選択します。

#### ③ファイル名が表示されたら【タイトル / ポップアップボタン】を押すと編集メニューが表示されます。



## 操作

### 再生 / 一時停止をする

- 【再生 / 一時停止ボタン】を押すたびに、再生と一時停止が切り換わります。



※音楽データ再生と同時に JPEG を再生することができます。(音楽 + スライドショー)

### 停止をする

- 再生中に【停止ボタン】を押すと再生が停止します。



1 回押すと、完全に停止、または仮停止になります。  
※ディスクの種類などによって異なります。

仮停止とは

仮停止の状態で再度【停止ボタン】を押す ➡ 完全に停止する

仮停止の状態で【再生 / 一時停止ボタン】を押す ➡ 再生に戻る

### メニューを表示する

- 再生中に【メニューボタン】を押すとメニュー画面が表示されます。



※表示される内容はディスクにより異なります。また、この機能が使えない場合があります。

※元の画面に戻るには、もう一度【メニューボタン】を押します。

### スキップをする

- 再生中に【前へボタン】、【次へボタン】を押すと前の / 次の曲やファイルの先頭から再生が始まります。



リモコンのみ

### 早戻し / 早送りををする

- 再生中に、【早戻しボタン】、【早送りボタン】を押すと 5 段階で速度が切り換わります。



※早戻し / 早送り中は音声は出ません。

リモコンのみ

### アングル切り換えをする (BD/DVD-video) のみ

- 再生中に【アングルボタン】を押すとアングルの設定が切り換わります。



リモコンのみ

※この機能が使えない場合があります。  
※アングル対応については再生するディスクのケースやジャケット等をご確認ください。

### タイトル / ポップアップを表示する

- 再生中に【タイトル / ポップアップボタン】を押すと、タイトル / ポップアップが表示されます。



リモコンのみ

※表示される内容はディスクにより異なります。また、この機能が使えない場合があります。  
※元の画面に戻るには、もう一度【タイトル / ポップアップボタン】を押します。

## 操作

### リピートをする

- 再生中に【リピートボタン】を押すと、くりかえしの設定が切り換わります。※この機能が使えない場合もあります。



リモコンのみ

(BD/DVD-video) の場合  
チャプター ➡ タイトル ➡ オール  
表示なし(リピートなし)

チャプター…再生中の部分を含むチャプターをリピートします。  
タイトル…再生中の部分を含むタイトルをリピートします。  
オール…すべてをリピートします。

(CD-DA) (MP3) (WMA) (JPEG) の場合  
トラック ➡ オール  
表示なし(リピートなし)

トラック…再生中の部分を含むトラックをリピートします。  
オール…すべてをリピートします。

### ズームをする

- 再生中に【ズームボタン】を押すとズームの設定が切り換わります。※この機能が使えない場合もあります。



リモコンのみ

ボタンを押すたびに次の順で倍率が切り換わります。

拡大表示 縮小表示  
2× ➡ 3× ➡ 4× ➡ 1/2 ➡ 1/3 ➡ 1/4  
表示なし(ズームなし)

※表示される倍率は実際の倍率とは異なります。

※拡大表示中の場合、【カーソルボタン】を押すと、表示される位置を移動することができます。

## 操作

### 音声切り換えをする

- 再生中に【音声切替ボタン】を押すと音声言語が切り換わります。

※この機能が使えない場合もあります。

ボタンを押すたびにディスクに収録されている言語が切り換わります。

※ディスクにより切り換わる言語の種類が異なります。



リモコンのみ

### 字幕切り換えをする

- 再生中に【字幕切替ボタン】を押すとディスクに収録されている字幕が切り換わります。

※この機能が使えない場合もあります。

※ディスクにより切り換わる字幕の種類が異なります。



リモコンのみ

### 数字を直接入力する

- 再生中に【数字ボタン】を押して数字を入力すると指定したところから再生が始まります。

→P12「数字入力のしかた」をご覧ください。

※この機能が使えない場合もあります。

### ブックマークについて

- ①再生中に【ブックマーク登録ボタン】を押すと、その位置がブックマーク登録されます。



リモコンのみ

- ②【ブックマーク視聴ボタン】を押すと、ブックマーク一覧が表示されます。



- ③【カーソルボタン◀/▶】で番号を選択し、【決定ボタン】を押すと選択した位置から再生が始まります。※この機能が使えない場合もあります。

※ブックマーク一覧の番号を選択中に【消去ボタン】を押すと、選択中のブックマークが解除されます。

## 操作

### プログラム再生をする

プログラム設定をすると設定した順番に再生することができます。

※この機能が使えない場合もあります。

※表示例

- ①再生中に【プログラムボタン】を押してプログラム設定画面を表示します。



リモコンのみ

カーソルが表示されます



- ②【決定ボタン】を押し、【カーソルボタン▲/▼】または【数字ボタン】でタイトル時間やトラック番号などを入力します。

※DVDの場合は、さらに

【カーソルボタン▶】でチャプターに移動し、【カーソルボタン▲/▼】または【数字ボタン】でチャプター番号を入力します。

DVD の表示例



CD の表示例



【カーソルボタン▲/▼】または数字ボタンでタイトル時間やトラック番号などを入力します。

- ③【決定ボタン】を押すと次のプログラム番号にカーソルが移動します。

※③～④をくり返してプログラムを設定します。  
※プログラム番号 15 番までプログラムできます。

- ④【再生 / 一時停止ボタン】を押すとプログラム再生が始まります。

※プログラム再生が開始するまで時間がかかることがあります。

#### プログラムを修正したい時

修正したい部分にカーソルを合わせて決定し【数字ボタン】で数字を入力すると上書きされます。

#### プログラム内容を確認したい時

プログラム再生中または一時停止中に【プログラムボタン】を押すとプログラム設定画面が表示されます。

#### プログラム再生を解除したい時

プログラム再生中に【停止ボタン】を2回押すかプログラム設定画面で【戻るボタン】を押します。

#### プログラム再生かどうか確認したい時

プログラム再生が設定されている場合は、再生中または一時停止中に【サーチボタン】を押してサーチ画面を表示すると、再生マークの横に「プログラム」の文字が表示されます。

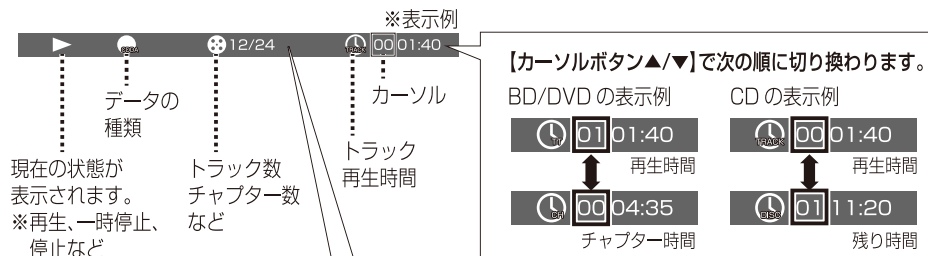
## 操作

### サーチする

①【サーチボタン】を押すとサーチ画面が表示されます。

※この機能が使えない場合もあります。

リモコンのみ



【カーソルボタン◀/▶】で次の順に切り換わります。

表示例



②【決定ボタン】を押します。

■「▲/▼」が表示され、  
【カーソルボタン▲/▼】または【数字ボタン】  
で時間の切り換えまたは数字の入力が  
できます。  
※無効な数字は入力されません。

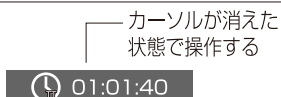
【決定ボタン】を押すと、「▲/▼」が表示され、  
時間の切り換えができます。



③【決定ボタン】を押すと、指定したところから再生が始まります。

### サーチ画面を消したい時

カーソルが出た状態で【サーチボタン】を押すとカーソルが消えます。  
その後【ディスプレイボタン】を押すとサーチ画面が消えます。



### 画像を回転させる

(JPEG) のみ

■再生中または一時停止中に  
【カーソルボタン◀/▶/▲/▼】を押すと画面表示が  
切り換わります。

◀…反時計回りに回転    ▶…時計回りに回転  
▲…上下が反転    ▼…左右が反転



## 操作

### 画面表示をする

再生中に【画面表示ボタン】を押すと再生情報の確認画面が  
表示されます。

リモコンのみ



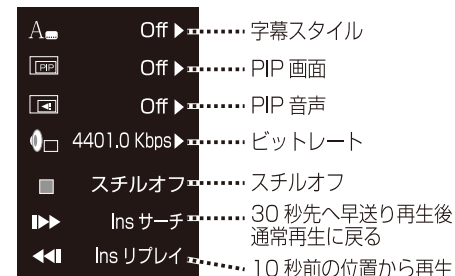
### OSC 表示をする

再生中に【OSC ボタン】を押すと  
OSC(オンスクリーンコントロール)が表示されます。

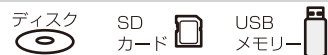
リモコンのみ

▶マークのある項目にカーソル  
を合わせて【決定ボタン】を  
押すと設定の切り換えを  
することができます。

※ディスクなどの内容により  
表示される項目が変わります。  
※表示されている項目であっても  
ディスクなどの内容によっては  
設定の切り換えができない場合  
があります。



## つかいかた：BD モード



### 操作

#### PIP（ピクチャ イン ピクチャ）を切り換える

PIP とは画面上に小さな画面を別表示する機能のことです。  
※PIP 対応ディスク以外は表示できません。

- ①P22「OSC 表示をする」に従って「PIP 画面」「PIP 音声」を On にします。
- ②【PIP ボタン】を押すたびに大きな画面と小さな画面が切り換わります。
- ③【2nd オーディオボタン】を押すと大きな画面と小さな画面の音声切り換わります。



リモコンのみ



リモコンのみ

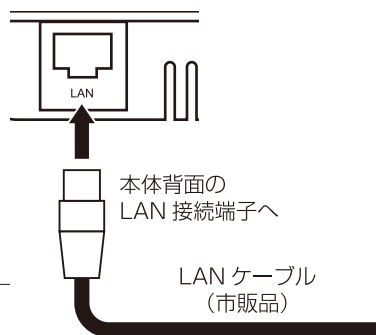
## つかいかた：BD-LIVE

※BD-LIVE に対応していないディスクでは使用できません。

BD-LIVE とはインターネット接続したブルーレイ製品を通じて様々なコンテンツへのアクセスなどが楽しめる機能です。

#### ■BD-LIVE の準備

- ①インターネットに接続後のネットワークケーブルを本体背面の LAN 接続端子に接続します。
- ②P29「基本設定 ネットワーク」に従ってネットワークの設定、確認をします。



#### ■BD-LIVE を楽しむ(操作例)

※ディスクにより、操作が異なります。実際の操作はディスクの説明や画面に従ってください。

- ①USB メモリーを挿入します。  
※USB メモリーは 1GB 以上の空き容量が必要です。  
また、FAT32 でフォーマットされている必要があります。
- ②ディスクを挿入します。
- ③ディスクのメニューから BD-LIVE の項目を選択し、ディスクやコンテンツなどの画面に従って操作をしてください。

※「基本設定 ネットワーク：IP 設定」が「オート」の状態では接続ができない場合、マニュアルを選択して各項目の数字を入力してください。入力後、接続テストを実施してください。

## つかいかた：録音する

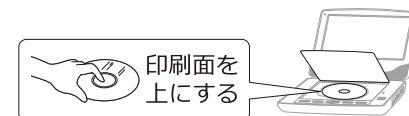
CD から SD カード / USB メモリーへ録音することができます。

### 録音のしかた

- ①本体の【ディスクカバーオープンボタン】を押してディスクカバーを開けます。



- ②CD を入れてディスクカバーを閉じます。



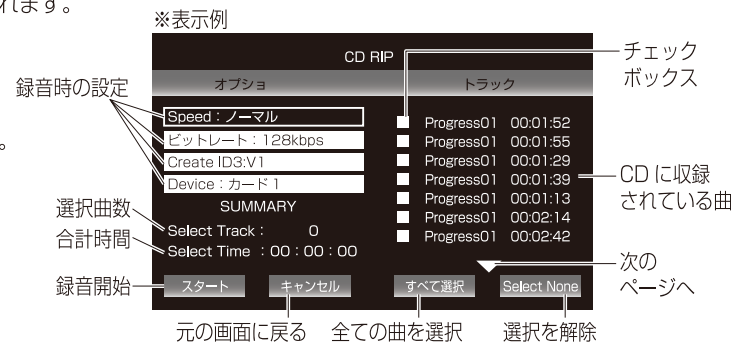
- ③再生中または一時停止中にリモコンの【字幕切換ボタン】を押します。  
録音設定画面が表示されます。



リモコンのみ

【カーソルボタン】  
◀/▶/▲/▼で  
カーソルを移動します。

【決定ボタン】で  
項目内容の切り換え  
または決定をします。



- ④USB メモリーまたは SD カードをセットします。

SD カードにロックがかかっている場合でも録音ができます。  
ご注意ください。

- ⑤録音時の設定をします。

■Speed…録音速度の設定  
・ノーマル(等倍速) ・ファスト(高速)  
※ファストの場合、録音中の音は出ません。

■Bitrate…ビットレートの設定  
・Lossless / 64 / 96 / 128 / 192 / 256 / 320(kbps)  
※より良い音質のためには 128kbps 以上の録音をおすすめします。

■Create ID3  
…設定項目が選択できますがこの製品では設定できません。

■Device…録音先のメディア  
・No device(何も差し込まれていない)  
・USB 1 (USB メモリー) ・カード 1 (SD カード)



# つかいかた：録音する

CD から SD カード / USB メモリーへ録音することができます。

## 録音のしかた

### ⑥録音する曲を選択し、録音を開始します。

選択中の曲はチェックマーク ✓ がつきます。

※表示例



1 曲ずつ選択したい時  
カーソルを合わせて決定すると  
カーソルを合わせた曲のみが  
選択されます。  
※再度押すと、選択が解除されます。

▲…前のページを表示  
▼…次のページを表示

Select None  
まとめて選択を解除したい時  
カーソルを合わせて決定すると  
全ての選択が解除されます。

スタート

カーソルを  
合わせて決定する  
と録音が始  
めます。

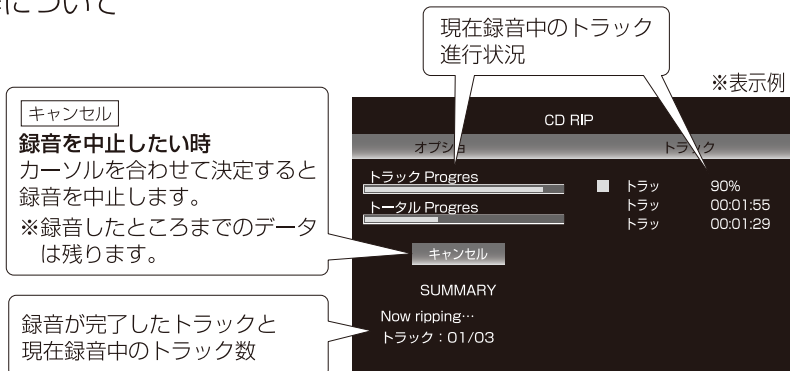
キャンセル

設定を中止したい時  
カーソルを合わせて  
決定すると元の画面  
に戻ります。

すべて選択

まとめて選択したい時  
カーソルを合わせて  
決定すると全ての曲が  
選択されます。

## 録音中の操作について



キャンセル

録音を中止したい時  
カーソルを合わせて決定すると  
録音を中止します。  
※録音したところまでのデータ  
は残ります。

録音が完了したトラックと  
現在録音中のトラック数

## 録音したデータについて

※録音データは自動作成されるフォルダ「ALBUM」に入ります。  
※ファイル名は「TRACK01」から順番に数字が増えていきます。  
※表示されるトラック名が同じ場合は、データが上書きされます。  
※フォルダ / ファイル名はパソコンで変更することができます。

# つかいかた：設定

## 設定のしかた

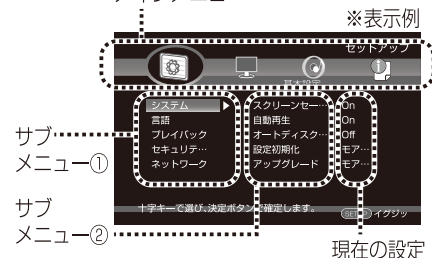
### ①停止中に【設定ボタン】

を押します。

設定画面が表示されます。



メインメニュー



基本の操作方法是次の通りです。

### メインメニューの選択、決定

【カーソルボタン◀/▶】…カーソルを移動

【カーソルボタン▼】または【決定ボタン】…決定

### サブメニュー①②の選択、決定

【カーソルボタン▲/▼】…カーソルを移動

【カーソルボタン▶】または【決定ボタン】…決定

【カーソルボタン◀】…戻る

### 設定の選択、決定

【カーソルボタン▲/▼】…カーソルを移動  
※数字などを設定する項目は【カーソルボタン  
◀/▶】で設定してください。

※数字を入力する項目は【数字ボタン】で入力  
してください。

【決定ボタン】…決定

【カーソルボタン◀】…戻る

### ②設定が終了したらリモコンの

【設定ボタン】を押すと、元の画面に  
戻ります。

## 基本設定

### システム

### スクリーンセーバー

オンにすると一定時間操作がない状態が  
続いた時に自動でスクリーンセーバーに  
切り替わります。

⇒スクリーンセーバーとはモニターの画面焼けを  
防ぐため、ロゴを画面上で動かす設定のことです。

### 自動再生

オンにするとディスクの読み込み後、  
自動で再生が始まります。

### オートディスクアップグレード

オンにするとインターネットに接続した  
際に、自動でアップグレードを開始します。

### 設定初期化

工場出荷時の設定に戻します。

※視聴制限のパスワードは初期化されませんので  
ご注意ください。

### アップグレード

#### ①アップグレード用データを準備する

アップグレードに使用するディスク  
または USB メモリーまたは SD カード  
に「UPG」のフォルダを作成し、  
アップグレード用データを入れます。

#### ②データを入れたメディアを本体にセッ トする

セット後、「アップグレード」項目から  
ディスク、USB ストレージ、カードの  
いずれかを選択します。

※データの読み込みが始まり、アップデートが  
開始されます。

#### ③画面表示に従って操作し、アップグ レード開始後は、完了するまで待つ 更新後、自動的に再起動します。

# つかいかた：設定

## 基本設定

### システム

#### アップグレードについてのご注意

- アップグレードは数分かかることがあります。
- アップグレード中に電源の入切やプラグの抜き差しをしないでください。
- アップグレード中に本体やリモコンのボタン操作をしないでください。
- アップグレード中にディスクや USB メモリーや SD カードを抜かないでください。

## 簡単設定

言語設定や画面サイズについての設定ができます。  
※【カーソル▲/▼】で選択、【OK ボタン】で決定します。

## BUDA

BD-LIVE 機能を利用するには、1GB 以上の空き容量がある USB メモリーや SD カードをセットしてください。

※外部メモリーには自動的に BUDA という名前のフィルダが作成されます。

### BUDA インフォメーション

BUDA フォルダの空き容量を表示します。「Fmt buda」を選択するとフォルダの内容を消去します。  
※消去したデータは復元できません。

### BUDA セット

BUDA モードを「エクスターナル」「オンボード」「カード」から選択します。

## 基本設定

### 言語

## OSD

画面表示の言語を選択します。

英語 / 日本語

## メニュー

ディスクメニューの言語を選択します。

英語 / フランス語 / 中国語 / スペイン語 / ドイツ語 / イタリア語 / オランダ語 / ポルトガル語 / デンマーク語 / スウェーデン語 / フィンランド語 / ノルウェー語 / ロシア語 / 韓国語 / 日本語 / モア

※「モア」を選択すると、さらに多くの言語が表示されます。

## オーディオ

再生するディスクの音声を選択します。

英語 / フランス語 / 中国語 / スペイン語 / ドイツ語 / イタリア語 / オランダ語 / ポルトガル語 / デンマーク語 / スウェーデン語 / フィンランド語 / ノルウェー語 / ロシア語 / 韓国語 / 日本語 / モア

※「モア」を選択すると、さらに多くの言語が表示されます。  
※再生するディスクに記録されていない言語は表示されません。

## 字幕

再生するディスクの字幕を選択します。

英語 / フランス語 / 中国語 / スペイン語 / ドイツ語 / イタリア語 / オランダ語 / ポルトガル語 / デンマーク語 / スウェーデン語 / フィンランド語 / ノルウェー語 / ロシア語 / 韓国語 / 日本語 / モア / off

※「モア」を選択すると、さらに多くの言語が表示されます。  
※再生するディスクに記録されていない言語は表示されません。

# つかいかた：設定

## 基本設定

### プレイバック

## クローズドキャプション

オンにすると文字放送を表示します。  
※文字放送に対応している場合のみ表示します。

## アングルマーク

オンにするとアングルマークを表示します。  
※アングルマークとは様々な角度が収録されたディスクを再生する際に、現在再生中の角度を示すマークです。

## PIP マーク

オンにすると PIP マークを表示します。  
※PIP とは画面上に第二映像(ピクチャインピクチャ)が表示できる機能のことです。対応ディスクの再生中に、切換可能な画面で画面上に PIP マークを表示します。

## 第二音声マーク

オンにすると第二音声を有効にします。  
※第二音声とは PIP で表示された第二映像の音声のことです。

## ラストメモリー

オンにすると、次に再生した時に前回の続きから再生します。

※ラストメモリーとは、最後にディスクの再生が停止した場所を記憶しておき、次回再生した時に前回の続きから再生するシステムです。  
※ディスクによってはこの機能が使えない場合があります。

## PBC

オンにするとプレイバックコントロールで再生することができます。

※PBC(プレイバックコントロール)とは、画面上に表示されたメニューなどから見たい画面や情報を選べる機能です。再生するディスクに PBC の機能がない場合は使用できません。

## 基本設定

### セキュリティ

## パスワード変更

ペアレンタルコントロールメニューの操作に必要なパスワードを変更できます。初期設定値は「0000」です。  
※変更後は、初期設定値の 0000 は使用できなくなります。

## ペアレンタルコントロール

視聴するディスクのレベルを設定することができます。  
※設定にはパスワードが必要になります。  
※視聴制限の機能がないディスクには対応していません。

## 国別コード

本機を使用する国と地域を選択することができます。  
※設定にはパスワードが必要になります。  
※視聴制限の機能がないディスクには対応していません。

# つかいかた：設定

## 基本設定

### ネットワーク

#### インターネット接続

有効または無効から選択します。

#### 情報

接続中のインターネットの情報を表示します。

※有効にしても接続に必要な環境がない場合はインターネットに接続されません。

#### 接続テスト

インターネットへの接続状態を確認します。

#### IP 設定

オートまたはマニュアルから選択します。

※通常はオートの設定にしてください。

※オートで接続ができない場合、マニュアルを選択して各項目の数字を入力してください。入力後、接続テストを実施してください。

## BD-LIVE コネクション

BD-LIVE のインターネット接続の条件を設定します。

### 許可

すべての BD-LIVE サイトのコンテンツにアクセスするのを許可します。

### 部分的に許可

有効なオンライン証明書のある BD-LIVE サイトのコンテンツをダウンロードする時のみ許可します。

### 禁止

すべての BD-LIVE コンテンツへのアクセスを禁止します。

## プロキシ設定

有効を選択すると、プロキシホスト、プロキシポートの設定ができます。

## 映像設定

### TV

#### TV スクリーン

接続するテレビ画面の種類を設定します。

##### 16:9 フル

横縦比 16:9 のワイド画面に設定されます。  
⇒4:3 の画面は全体に引きのばされます。

##### 16:9 ノーマル

横縦比 16:9 のワイド画面に設定されます。  
⇒4:3 の画面は左右に黒い帯が出ます。

##### 4:3 パンスキャン

横縦比 4:3 パンスキャンの画面に設定されます。  
⇒ワイド画像は映像の左右部分がカットされます。

##### 4:3 レターボックス

横縦比 4:3 レターボックス画面に設定されます。  
⇒ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。

## 解像度

映像の解像度を設定します。

## TV システム

必ず NTSC を選択してください。

※テレビのシステムを選択する項目です。  
日本の方式は NTSC です。PAL にすると方式が異なり、画像の乱れやカラーが出ることがあります。

### NTSC

日本で使用されているテレビの方式です。  
通常は NTSC に設定してください。

### PAL

外国で使用されているテレビの方式です。

### Multi

自動で選択します。

# つかいかた：設定

## 映像設定

### TV

#### 色空間

画面の色空間を選択します。

RGB/YCbCr/YCbCr422/ フル RGB

#### HDMI Deep Color

Deep Color 出力の設定を選択します。

30 ビット / 36 ビット / 48bits/off

#### HDMI 1080p 24Hz

オンにすると HDMI 接続時に 1080p 24Hz の映像をそのまま出力します。

※お使いのテレビに合わせて設定してください。

## 映像設定

### 映像処理

#### 映像調整

画質を調整します。

明るさ / コントラスト / 色相 / 飽和度

【カーソル▲/▼】で選択、【カーソル◀/▶】で調整します。

## シャープネス

シャープネスを調整します。

High/Middle/Low

## オーディオ設定

### オーディオ出力

#### HDMI

HDMI 接続時の音声方式を設定します。

##### ビットストリーム

デジタル音声信号をそのまま出力します。

##### PCM

デジタル音声信号が PCM に変換されて出力します。

##### Off

お使いの環境に合った音声信号が出力されます。

## ダウンサンプリング

サンプリング周波数の設定をします。

48K/96K/192K

## DRC

ダイナミックレンジ圧縮の設定をします。

Off/On/ オート

# つかいかた：設定

# つかいかた：AV モード

# 故障かなと思ったら

## オーディオ設定 スピーカーセッティング

**コンフィグ**  
使用する環境に合わせてオーディオの設定をすることができます。  
画面表示に従って機能を選択してください。  
※【カーソル▲/▼】で選択、【OK ボタン】で決定します。

**テスト**  
左右スピーカーのテストを開始します。  
【戻るボタン】で元の画面に戻ります。

## システム インフォメーション

ソフトウェアのバージョンや、MAC アドレスが表示されます。

## 1. 外部機器と接続する

**注意** 接続の前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

①本機の【AV 入力端子】に  
付属の AV ケーブルのプラグを差し込みます。

②外部機器の  
音声出力端子、  
映像出力端子に  
接続します。

※各端子の奥まで  
しっかりと  
差し込んで  
ください。

※外部機器側の  
接続は端子と  
プラグの色  
(音声左：白、  
音声右：赤、  
映像：黄)  
を合わせて  
ください。

※ゲーム機やビデオカメラなどのモニター  
としてお使いいただけます。  
※接続機器によっては正常に動作しないことが  
あります。

## 2. 電源を入れる

①本機および外部機器の電源を入れます。

②【モードボタン】を押して  
機能を切り換えます。

※機能の切り換わりには時間がかかることが  
あります。【モードボタン】は次の機能に  
切り換わったことを確認しながら、ゆっくり  
押してください。

※AV モードに切り換わると、画面に数秒間  
「AV IN」が表示されます。

③外部機器側で再生をします。

④音量を調節します。

修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなとき	確認してください
電源が入らない、 入ってもすぐ切れる	・ AC/ カーアダプターが抜けている、または抜けかかっていますか。 →AC/ カーアダプターをしっかりと差し込んでください。
リモコンで操作が できない	・ 電池の極性 +/- が間違っていないですか。 →電池の極性 +/- を確認し、正しく入れてください。 ・ 電池が消耗していませんか。 →新しい電池と交換してください。 ・ リモコンを本体のリモコン受光部に向けていますか。 →本体のリモコン受光部に向けて操作してください。 ・ リモコンの受光範囲を超えていませんか。 →受光範囲内で操作してください。
ディスクが 再生できない	・ ディスクは入っていますか。 →ディスクが入っているか確認してください。 ・ ディスクが傷ついている、または汚れていませんか。 →ディスクを交換するか、汚れを取り除いてください。 ・ 機械部が結露状態になっていませんか。 →ディスクを取り出し、1 時間ほどそのままにしてください。 ・ 地域コード、リージョンコードは合っていますか。 →P5「地域コード・リージョンコードについて」をご覧ください。 ・ ファイナライズ処理されていないディスクではありませんか。 →本製品ではファイナライズ処理されていないディスクは再生できません。 ・ 一時停止状態になっていませんか。 →【再生 / 一時停止ボタン】を押してください。
ディスクが 認識されない	・ ディスクが裏返しに入っていないですか。 →印刷面を上にして入れてください。
ディスクの画像 が出ない	・ 本製品で再生できないディスクが入っていませんか。 →本製品で再生できるディスクを入れてください。
ディスクの画像 が乱れる	・ 早送りまたは早戻し再生を行っていませんか。 →早送り / 早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
操作した内容が 実行できない	・ ディスクによってはその操作に対応していない場合があります。 →その機能に対応したディスクで操作をしてください。
画像・音声 ファイルが 再生できない	・ ディスクやメディアの種類、フォーマットの種類等は適切ですか。 →詳細は、P5 ～ 7「本機の概要」をご覧ください。 ※再生可能なファイル形式であっても、作成方法や作成した機器によっては 本製品で再生できない場合があります。

# 製品仕様

品名	9 型 ポータブル ブルーレイプレーヤー
品番	PBD-962TS
電源	専用 AC アダプター 入力 AC100-240V 50/60Hz 出力 DC12V 2A
	専用カーアダプター 入力 DC12V 出力 DC12V 2A
	内蔵充電電池(バッテリー) DC7.4V 4,000mAh 充電時間：約 4 時間(電源切状態) 再生時間：連続再生 約 3 時間
消費電力	15W(AC アダプター使用時)
入出力端子	AV 入力端子 / AV 出力端子 / LAN 入力端子 / イヤホン端子(3.5mm) /USB 端子 /HDMI 端子 /SD カードスロット
再生可能ディスク	BD/BD-R/BD-RE/DVD/DVD-R/DVD-RW/CD/CD-R/CD-RW
対応フォーマット	VC1/MPEG-1/MPEG-2/MPEG-4 AVC(H.264)/WMV/ BD-V(CPRM)/DVD-VR(CPRM)/MP3/WMA/JPEG
メディア最大容量	USB2.0 対応 USB メモリ：最大 32GB、SD カード：最大 32GB
液晶画面	9 型ワイド液晶モニター
液晶画面画素数	横 800× 縦 480 ピクセル
許容温度範囲	5 ～ 35℃
信号方式	NTSC/PAL
リモコン到達距離	3m 以内(本体リモコン受光部正面から)
外形寸法	約 240(W)×190(D)×42(H)mm
本体質量	約 1000g
付属品	リモコン / リモコン動作テスト用電池(CR2025) / 専用 AC アダプター、 専用カーアダプター / AV ケーブル / 車載用カバー / 取扱説明書(保証書)
製造国	中国

※外観のデザイン及び仕様は改良のため予告なく変更することができます。  
※本製品は日本国内専用です。

## ■著作権など

- ・ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。  
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- ・DTS特許については、左記のウェブサイトをご覧ください。<http://patents.dts.com>。  
DTS Licensing Limitedに基づき製造されています。  
DTS、シンボル、及びDTSとシンボルの組み合わせは登録商標です。  
また、DTS 2.0+Digital OutはDTS, Inc. の商標です。無断複写・転載を禁じます。

# アフターサービス

## ■この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

## ■万一、本体を落したり破損した場合は点検修理（有料）をご依頼ください。

お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

## ■高温になる場所で使用しないでください。

直射日光の当たる場所や暖房器具の近くには放置しないでください。変色や故障の原因となります。

## ■保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。  
保証期間は、お買上げ日より 1 年間です。

## ■修理をご依頼いただく際は

### 【保証期間中の場合】

商品に保証書を添えてお買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

### 【保証期間が過ぎている場合】

お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

## ■補修用性能部品の保有期間

この製品の保有期間は製造打ち切り後 8 年です。  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

製品に関するお問い合わせは

## ティーズネットワークサポートセンター

フリーコール  
0800-800-2576

受付時間：10:00 ～ 17:00  
月曜日～金曜日（祝日を除く）

〒399-4603  
長野県上伊那郡箕輪町三日町 655